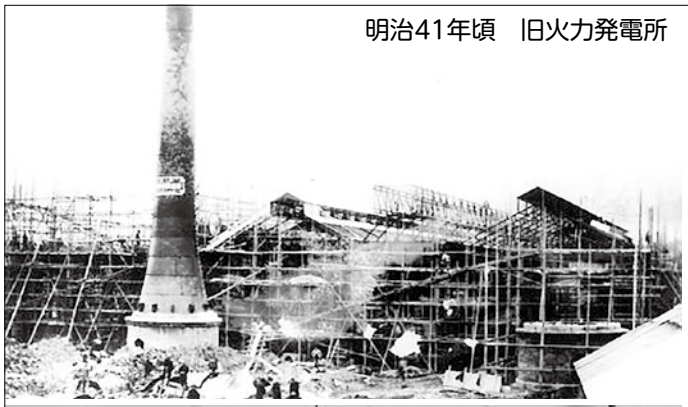
開港150年・市制施行100年
新たな時代をみすえて

第111号
2021.11.1

むろらん市議会だより

発行責任者／室蘭市議会議長
編集・発行／広報特別委員会

温故知新


明治41年頃　旧火力発電所

現在

昭和30年前後　旧室蘭駅舎

現在

炭鉄港

近代北海道を築く基となった歴史を日本遺産「炭鉄港（たんてつこう）」として、室蘭・小樽・空知を、石炭・鉄鋼・港湾・鉄道というテーマで結び、地域の魅力として発信しています。室蘭からは８件の構成文化財が登録されました。室蘭の文化財は、現在も活用されているものが多く、歴史が脈々と紡がれていることが実感できます。

新たな節目を迎えるにあたり、室蘭の発展が北海道や日本の発展に大きな役割を果たした歴史を振り返ってみませんか。

令和３年第３回室蘭市議会定例会日程

○	９月　６日	本　会　議	（開会、会期の決定、議案説明ほか）
○	９月　９日	本　会　議	（質疑・一般質問）
○	９月１０日	本　会　議	（質疑・一般質問）
○	９月１３日	委　員　会	（議会運営）
		本　会　議	（質疑・一般質問、追加議案の説明、各委員会への議案付託ほか）
○	９月１４日	特別委員会	（一般会計決算審査・書類審査、特別会計決算審査・書類審査）
○	９月１５日	常任委員会	（総務）
○	９月１６日	常任委員会	（民生）
○	９月１７日	常任委員会	（経済建設）
○	９月２１日	特別委員会	（予算審査）
○	９月２４日	特別委員会	（一般会計決算審査、広報）
○	９月２７日	特別委員会	（一般会計決算審査）
○	９月２８日	特別委員会	（一般会計決算審査）
○	９月２９日	特別委員会	（特別会計決算審査）
○	９月３０日	特別委員会	（特別会計決算審査）
○	１０月　１日	委　員　会	（議会運営）
○	１０月　４日	本　会　議	（各種議案の議決ほか、閉会）

第３回定例会開催

令和３年第３回室蘭市議会定例会が、日程のとおり、29日間の会期で開催されました。

今回の市議会定例会は、市長提出議案として補正予算４件、条例改正等を含む議案５件、人事案件３件、令和２年度一般会計および３特別会計歳入歳出決算並びに６企業会計決算の認定案、議員提出議案として意見書案４件について審議・議決しました。

質疑・一般質問

議員10人の質疑・一般質問および答弁から25項目を取り上げ、要旨を紹介します。

市政結和
早川　昇三（はやかわ　しょうぞう）

豪雨対策について

【問】室蘭市役所周辺地区の冠水被害対策と今後のインフラ整備の考えは。

【答】現状の排水設備が最大限有効に機能するよう維持管理に努め、今後効果的で効率的な整備の検討を行う。

避難所の停電対策について

【問】町内会館などの避難所の壁にハイブリッド車や発電機から室内に電気を供給するコンセントを試験的に設置する考えは。

【答】町内会館など民間避難所の運営者との協議・調整の中でニーズを伺いながら進めたい。

東室蘭駅周辺地区の将来ビジョンについて

【問】（旧）高砂・知利別小学校の跡地と汐見団地の売却予定は。

【答】（旧）高砂・知利別小学校跡地は、住宅地としての活用と位置付けられ、住宅市場の動向を踏まえ、どちらか一方の跡地について来年度から売却に向けて準備を進める。

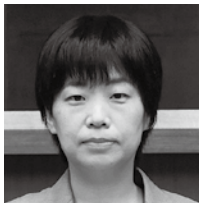
汐見団地は老朽化が進んでいるため、年内に売却手続きに入る予定。

経済対策の評価と今後の対応について

【問】スナック・バー券を今後多く使用してもらうための考えと年末に再度スナック・バーに手厚く支援する考えは。

【答】商工会議所の「未来ボトル」制度のさらなる周知をするほか、実行委員会とも柔軟な対応を協議していきたい。

年末に向けたスナック・バーへの支援については、今後発行するプレミアム付飲食券を利用してもらう努力をすることで対応する。



市民ネット・むろらん
滝口　紘子（たきぐち　ひろこ）

いじめ防止対策について

【問】重大事態を調査する常設の第三者委員会を条例で設置するが、委員は中立性・公平性・独立性が求められるため、室蘭市外在住など、一定の条件が必要だと考えるが、見解は。

【答】市外在住の人などが望ましいと考えている。

【問】その委員について、被害者側から疑義が生じた場合や、被害者側から推薦された委員の追加など、一定の配慮が必要と考えるが、見解は。

【答】被害者側から意見が出された場合、適宜検討する必要がある。室蘭市いじめ防止基本方針への明記を検討する。

【問】教師の多忙を解消するために検討を続けている校務支援システムの導入時期は。

【答】優先事業として少しでも早い時期に導入を目指す。

パートナーシップ制度の導入について

【問】令和3年3月17日札幌地裁「結婚の自由をすべての人に」訴訟において「同性愛者に対して婚姻によって生じる法的効果の一部ですら享受する法的手段を提供しないことは差別。法の下の平等に反する」と裁判所の判断が下された。本市に存在する法の下の不平等を解消するためにもパートナーシップ制度（※1）を導入すべきでは。

【答】性別などに関係なく、すべての人が安心して暮らしやすいまちであることが基本。パートナーシップ制度の導入については、本市の実情や課題を調査する中で制度を構築することが大切だと考えている。時期は明示できないが、導入する方向で作業を進めている。

【用語解説】

※1　パートナーシップ制度…戸籍上は同性であるカップルに対して、地方自治体が婚姻と同等の関係であることを承認する制度

日本共産党室蘭市議団
田村農夫成（たむら　のぶなり）

福島の放射能汚染PCB処理について

【問】平成31年3月環境省より、室蘭へ放射能汚染PCB処理の相談があったと言うが、市民と議会に知らせない理由は。

【答】その段階では処理量やスキームなど計画内容の熟度が低かったためさらに具体化してから公表すべきと判断した。

【問】当初のPCB処理の約束に放射能汚染物は無く、重大な計画変更である。環境大臣からの要請はあったのか。

【答】福島県対策地域内の高濃度PCB廃棄物は放射性物

質汚染対処特措法に基づくため環境大臣からの要請はない。

【問】 放射性物質による影響がないと言うのに、なぜ放射性物質汚染対処特措法で処理しなければならないのか。

【答】 汚染状況にかかわらず同法に基づき国の責任で行われる。

【問】 市長は、市民との対話集会開催を断っている。なぜやらないのか。直接説明すべき。

【答】 次回の住民説明会にも参加し、市民の意見を聞いていく。

【問】 今回のＰＣＢ処理と似たケースが札幌市にあるが、放射性物質に汚染された災害廃棄物の処理体制として、安全の確証がなく、受け入れることはできないと回答している。市民の安全と本市の未来のためにきっぱり受け入れを拒否すべき。

【答】 環境省から安全性に係る一定の説明はあったが、引き続き確認すべき点を精査し、今後も十分な説明を求めていく。

【問】 市民が一番心配するのは、ＰＣＢ処理事業終了後である。一度、福島の汚染廃棄物を受け入れれば、今後は常態化するのではないか。市長の考えを明確に。

【答】 そのような話は伺っていない。

日本共産党室蘭市議団
常磐井茂樹（ときわい しげき）

教育機関における感染症対策の現状と課題について

【問】 デルタ株への置き換わりが進む中でどのような対策強化がなされてきたのか。

また、行動基準がレベル３に移行後の対策の違いは。

【答】 従来株同様に「３つの密」回避、マスク着用、手洗いと、発熱などの風邪症状がみられる場合には登校・出勤しないことの徹底、周知をしている。レベル３への移行に伴い、感染のリスクが高い学習活動の停止や、集団宿泊的行事の延期など、より密を回避する感染症対策を強化している。

【問】 臨時休業・学年閉鎖・学級閉鎖の判断について問う。

【答】 地域一斉臨時休業の実施については、文部科学省の衛生管理マニュアルに基づき、児童生徒の学びの保障や心身への影響などから基本的には避けるべきで、慎重に検討する。

【問】 クラスター対策での抗原簡易キットについて問う。

【答】 児童生徒は発熱などの風邪症状がある場合は、登校せず自宅での休養を徹底している。登校時に体調を崩した場合は、保護者の同意を得て帰宅させ、医療機関を受診するよう促す。

また、教職員も同様の対応とし、医療機関を直ちに受診できない場合は、簡易キットの使用を想定している。

【問】 児童生徒の心のケアと、学びの保障について問う。

【答】 子どもたちの抱える不安やストレス、体調不良など、担任や養護教諭を中心に観察を行いながら、心の教室相談員やスクールカウンセラーを活用した教育相談体制をとっている。

今後学びの保障については、オンライン学習の整備が進み次第移行していく。

市民ネット・むろらん
髙橋（たかはし） 直美（なおみ）

コロナ対策について

【問】 早期の発見と治療のため、無症状者への検査体制が本市でも必要では。

【答】 現在、保健所により幅広くＰＣＲ検査が実施されており、無症状者の検査については国の動向を注視していく。

防災対策について

【問】 リアルタイムで開設中の避難所の位置や、「密」状況をオンライン地図上で確認できるシステムを構築する考えについて問う。

【答】 先行自治体の情報を収集し、本市ＧＩＳを活用したシステム構築が可能か検討したい。

【問】 改定予定の津波避難ハンドブックを地震や土砂災害など、災害別の避難に対応した避難行動マニュアルに改定する考えについて問う。

【答】 今年度は、ハンドブックの見直しを行うが、今後、地域のリスクに合わせた避難行動マニュアルの作成を地域と相談しながら進める。

【問】 女性のプライバシーや安全確保のため、女性のための避難所のあり方について検討が必要だが、対応について問う。

【答】 資機材は一定数確保しているが、女性目線の避難所運営について、議論を進める。

オンライン学習について

【問】 タブレット端末を自宅学習で使用する場合、通信環境のない世帯への支援が必要だが、対応について問う。

【答】 緊急時には、北海道の通信機能付モバイルルーター貸与事業を活用予定。今後、通信環境に左右されないよう校長会とも協議し整備を進める。

公明党室蘭市議会
砂田（すなだ）　尚子（なおこ）

持続可能な財政運営について

【問】　本市の財政健全化判断比率は、類似団体と比較した場合はどうなのか。

また、令和2年度決算から見える本市の財政状況は。

【答】　令和元年度決算では、実質赤字比率および連結実質赤字比率は生じてはいないが、実質公債費比率は、本市9.3パーセントに対し、類似団体平均は6.3パーセント、86市中67位。将来負担比率は本市56・9パーセントに対し、類似団体平均は22・1パーセント、86市中62位と、両比率とも類似団体より高い水準となっている。

また、令和2年度決算から見える本市の財政状況については、前年度に比べ、歳出では、障がい者サービスや生活保護費などの扶助費の経常経費が減少した。一方で、市税や交付税などの一般財源収入は、約4億3千万円減少しており、減収補てん債を約3億3千万円発行したところである。

今後も人口減少などにより、一般財源収入が減少していく中、人件費や扶助費などの大幅な抑制は見込めない。さらに、新型コロナウイルスの感染状況によっては、個人消費や企業業績の回復の遅れなどによる市税収入などへの影響も懸念されるところであり、引き続き行政改革を推進したいと考える。

【問】　新図書館において、雑誌スポンサー制度を導入する考えは。

12月に開館予定の図書館本館

【答】　雑誌スポンサー制度は、財源の確保と図書館サービスの充実につながる制度と考えていることから、広報紙やホームページによる募集を中心としながら、導入に向けた準備を進めていく。

市政結和
岡田（おかだ）　健一（けんいち）

安心できるまちづくりについて

【問】　室蘭市役所本庁舎について立地適正化計画では、都市機能誘導施設と位置付けられ室蘭駅周辺地区で建て替える計画となっているが、北海道公表の新たな津波浸水予測でも、この地区は浸水区域となっている。建て替え地区の再考を含めた議論をすべきと考える。

【答】　基本的には、立地適正化計画の方針に基づく室蘭駅周辺地区での検討となるが、防災拠点として本庁舎が果たす役割は極めて重要である。どのような津波対策が可能か、対策に係る費用や期間も含めた事業の実現性など総合的に検討する。

【問】　市が低地市街地17カ所に設置している津波警報サイレンが聞き取りにくいといった課題があるが、その対応策を伺う。

【答】　ハード面ですべてを改善することは難しいことから、テレビ・ラジオ・コミュニティFMに加え、LINEなどのSNSで情報を入手してもらう。

また、SNSで災害や訓練内容の詳細をリアルタイムで配信するなど充実を図る。

室蘭市開港150年・市制施行100年記念事業について

【問】　来年、室蘭市開港150年・市制施行100年を迎えるが、主な記念事業について伺う。

【答】　本市の目指すべき姿を市民に伝え、広く市民が参加できる事業を考えており、「グリーン社会への転換」や「社会のデジタル化」として、子どもたちが興味を持ってもらえる「eスポーツ大会」の開催などの実現に向け検討をしている。

公明党室蘭市議会
柏木（かしわぎ）　隆寿（たかひさ）

コロナ禍の市内経済について

【問】　30歳代以下のプレミアム付商品券購入が15・6パーセントと消費喚起につながっていない。若者が購入しやすい取り組みとして、プレミアム付商品券の電子化も検討すべき。

【答】　より効果的な事業実施を目的とした利用者層や事業者拡充の検討は、必要と認識している。プレミアム付商品券の電子化なども含めた非接触型による決済や、インターネットを活用した宅配サービスの拡充など、アフターコロナを見据えた事業方法の検討が必要と考えている。

市営住宅駐車場について

【問】　有料駐車場の駐車区画数、来客用駐車区画数、空き駐車区画数を伺う。

【答】　有料駐車場は、9団地30棟、住戸数1千333戸に対して1千41区画設置している。

来客用駐車場は、東町弥生団地に18区画を設置しており、弥生団地以外では、空き区画の一部を来客用駐車場として使用。空き区画数は392区画。

【問】 入居者の高齢化により、一定数の空き駐車箇所が長期間あれば、自主財源確保の観点から駐車場の外部貸しについて検討すべき。

【答】 入居者の構成の変化により、自家用車を持つ入居者の増加も想定される。入居者が必要とする区画数と空き区画数のバランスを把握し、自主財源確保や周辺施設などの利便性向上という観点も加え、ニーズの把握を含め検討する。

【問】 入居者が車を所有していなくても、介護サービス事業者や、親族のための駐車区画の貸し出しについて伺う。

【答】 介護サービス業者や親族などの利用については、高齢化の進展により、さらにニーズが高まってくると考えている。早急に実施に向け検討し、入居者の利便性向上を図る。

市民ネット・むろらん
小田中（おだなか） 稔（みのる）

新たな小中学校のあり方と適正配置の考え方

【問】 さらなる少子化と地域による児童生徒の偏在を考慮し、地域に応じた学校のあり方を検討すべき。その際の想定される課題は。

【答】 「これからの学校づくり検討委員会」を設置し、令和4年度をめどに方向性を出す。

さらなる統合や施設一体型の義務教育学校などの場合、使用しなくなる学校施設が生じることが課題となる。

地域共生社会実現に向けて

【問】 総合計画や地域福祉計画において地域共生社会の実現を目指すとしているが、本市の課題や今後の取り組みは。

【答】 現状は、事業・所管課ごとに独立している傾向にあることから、分野を超えた複合的な課題解決に向けて必要な取り組みを進めていく。

市立室蘭看護専門学院について

【問】 入学者の減少に伴い、定員の削減を含めた検討をすべきではないか。

【答】 一般入試枠と室蘭市医師会の推薦を受けたものに入学を許可する機関推薦枠の定員を合わせて検討する。

室蘭市地域医療連携・再編等推進協議会について

【問】 協議会については、現在休止状態にあるが、市長任期中に一旦区切りをつけるべき。市長の考えは。

【答】 医療従事者の確保や地域に必要な医療提供体制について、コロナを踏まえた感染症対策や公立病院改革プランの策定時期などを見据え、引き続き検討する。

市政結和
我妻（わがつま） 静夫（しずお）

国土交通省との人事交流について

【問】 国土交通省から迎えた白熊良平副市長への使命は。

【答】 カーボンニュートラルポートの形成など、国と連携した庁内の横断的な取り組みに尽力いただきたい。

行財政改革の取り組みについて

【問】 厳しい財政では、聖域をタブー視しない取り組みを。

【答】 水族館などのあり方や、人口規模に見合った消防体制の見直しなどを検討する。

【問】 ネーミングライツの取り組み実績は。

【答】 本年、4施設のスポンサー契約を3事業所と締結。現在契約している5施設の契約期間合計全体で2千594万2千円。

さらに、生涯学習センター「きらん」や中島スポーツセンター、公園などのスポンサー契約に向けた調整を進めている。

環境政策の推進などについて

【問】 福島県対策地域内高濃度PCB廃棄物の処理問題に対する本市の基本姿勢は。

【答】 住民の皆様との共通理解がさらに進むよう、事業の安全性などに係る分かりやすい丁寧な説明が必要と考えている。

【問】 室蘭洋上風力実証事業への支援と協力体制は。

【答】 製造拠点としての活用を基軸に、引き続き関連事業者の活動を支援する。

教育行政について

【問】 室蘭市小中学校統廃合校の旧校歌の取り扱いは。

【答】 閉校した学校の校歌は、音源のあるものは確実に保存し、一部ないものは当該校と伝承・保存のあり方を協議する。

ものづくりのマチから新たな宣言を

【問】 政府は、2050年に向けたカーボンニュートラル宣言で動きが加速しており、本市も新たな宣言の考えは。

【答】 本市は、北の環境産業都市として、国、道の動きに呼応してゼロカーボンシティ宣言を早期に進める。

らいとあっぷ

室蘭港で自衛隊の訓練を実施

報道でご覧になった人もおられると思いますが、令和３年９月７日と、22日から23日にかけて、室蘭港で自衛隊の訓練が実施されました。

本市は、平成25年に災害に強いまちづくりと港湾活用のため、自衛隊輸送関連施設の誘致を求める「室蘭地域自衛隊施設等誘致期成会」を設立するとともに、同年、本市議会においても「室蘭港の防災拠点港の拡充を図る自衛隊の輸送関連施設の誘致を求める決議」をするなど、官民一体となって自衛隊輸送関連施設の誘致と室蘭港の有効活用に関する要望活動を継続して実施しています。その活動が少しずつ実を結んできたようです。

自衛隊は、さきの戦争の反省も踏まえ、「我が国を防衛することを主たる任務」とするいわゆる専守防衛組織です。ここ最近は全国各地で多発する自然災害において自衛隊の災害救助活動が実施されており、その実績と必要性は広く皆さんにも浸透してきていると思っています。

室蘭港は、水深があり、静穏であるという特性から、東日本大震災における津波被害が北海道太平洋沿岸の他の港湾と比較しても非常に少なかったことや、2016年の熊本地震やさきの胆振東部地震の際も災害派遣のため室蘭港が利用された実績もあることなど、防災拠点港としてのポテンシャルは高いものを持っているといえます。

各種訓練で自衛隊に室蘭港を活用していただくことは、災害時の救助・復旧活動において国民の安心・安全を守る上でも必ず役に立つものと思いますので、今後も、室蘭港が自衛隊の迅速な災害救助・復旧活動のための一助になることを期待しています。

令和３年第４回臨時会議決結果

会期：令和３年８月30日(月)（１日）

番　号	件　　名	議決結果
議案第１号	副市長の選任について同意を求める件	同　　意

令和３年第３回定例会議決結果

会期：令和３年９月６日(月)～10月４日(月)（29日間）

番　号	件　　名	議決結果
議案第１号	令和３年度室蘭市一般会計補正予算（第３号）	原案可決
議案第２号	令和３年度室蘭市介護保険特別会計補正予算（第１号）	〃
議案第３号	令和３年度室蘭市病院事業会計補正予算（第１号）	〃
議案第４号	室蘭市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例中一部改正の件	〃
議案第５号	室蘭市廃棄物の減量・リサイクル及び適正処理等に関する条例中一部改正の件	〃
議案第６号	西いぶり広域連合規約中一部変更の件	〃
議案第７号	財産取得の件（祝津公園サッカー場）	〃
議案第８号	公の施設に係る指定管理者の指定の件（祝津公園サッカー場）	〃
議案第９号	功労者表彰の件	同　　意
議案第10号	教育委員会委員の任命について同意を求める件	〃
議案第11号	公平委員会委員の選任について同意を求める件	〃
議案第12号	令和３年度室蘭市一般会計補正予算（第４号）	原案可決
認定第１号	令和２年度室蘭市一般会計歳入歳出決算	認　　定
認定第２号	令和２年度室蘭市国民健康保険特別会計歳入歳出決算	〃
認定第３号	令和２年度室蘭市介護保険特別会計歳入歳出決算	〃
認定第４号	令和２年度室蘭市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	〃
認定第５号	令和２年度室蘭市水道事業会計決算	〃
認定第６号	令和２年度室蘭市工業用水道事業会計決算	〃
認定第７号	令和２年度室蘭市病院事業会計決算	〃
認定第８号	令和２年度室蘭市公設地方卸売市場事業会計決算	〃
認定第９号	令和２年度室蘭市港湾整備事業会計決算	〃
認定第10号	令和２年度室蘭市下水道事業会計決算	〃
報告第１号	出資法人等の経営状況について	報　告　了
意見書案第１号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	原案可決
意見書案第２号	大学生等への給付型奨学金制度の拡充を求める意見書	〃
意見書案第３号	特別支援学校の実効ある設置基準の策定及び特別支援学級の学級編制改善を求める意見書	〃
意見書案第４号	加齢性難聴者の補聴器購入に国の助成を求める意見書	〃

編集後記

第３回定例会が閉会しました。

質疑・一般質問では、10人の議員が登壇したほか、一般会計などの10会計に係る決算の審査も行われ、市政に関しさまざまな議論が展開されました。

また、８月末に開催した第４回臨時会においては、新たな副市長の選任に同意しました。国土交通省出身で、港湾行政に高い識見を持つとともに、脱炭素社会の推進にも明るいとのことで、今後本市が特に注力すべき事業展開を見据えた人事であり、特に脱炭素社会に関する各種事業が、よりスムーズに、かつ確実に実施されることを期待します。（早坂）

議会中継システムが新しくなります！市議会ホームページをぜひご覧ください！

室蘭市役所ホームページ ⇒ 「市議会ホームページ」「議会中継」

※本会議および委員会がライブ中継または録画放送でご覧いただけます。
スマートフォン、タブレット端末からも閲覧できますので右の二次元バーコードからアクセスしてください。

令和３年第４回室蘭市議会定例会　会期（予定）

12月１日(水)～12月16日(木)

※会期の決定および日程の詳細は、11月29日(月)開催予定の議会運営委員会終了後、市議会ホームページ〔議会日程〕に掲載いたします。